



うむさの教育

第3号
令和4年6月17日(金)
発行者：校長 岡越 猛

校内実習・現場実習

コロナ禍において、本校の現場実習に御協力頂きました各事業所・各企業等にはこころより感謝しております。

保護者等の皆さまについては、高等部3年生の校外における現場実習等への御協力ありがとうございました。また、卒業後を見据え親子でともに考える時間が持てたでしょうか。これから、面談を通して実習を振り返り生徒・保護者及び学校が共通確認をし2学期にある後期実習に備えていきましょう。また、2年生については、前期はコロナ感染症の影響により校内実習のみとさせていただきます。状況にもよりますが、後期実習には校外での経験が得られることに期待をしております。

さて、現場実習は、5月23日～6月3日までの10日間（生徒によって日数は異なる）実施されましたが、実習前に校内説明会、ちゅららマナー習慣(5/15～5/20)、6/6事後学習、6/7校内報告会と意識付け、実習、課題探求と生徒が自らの振り返りを通して、今後の学校生活に生かせることと考えます。

校内実習(2年生)として、職業班、農園芸班、木工班、手工芸班、窯業班、クラフト班、チャレンジ班の7つの班で実施。

3年生の現場実習先として、ゆいまーる、住マイル福祉工場、ゆいとびあ、かけはし、かふう、リガーレ、スマイルLea、のびる、あづま家、恩納村役場、コープなご宮里、松田幼稚園・学童、Barber shop Ring、ローソン名護宇茂佐店と、地域の協力により学校で味わうことの出来ない達成感を得られた事だと考えます。本当にありがとうございました。

生徒の実習後の振り返り作文を読むと、とても充実していたことが分かります。作文を数点お読み下さい（原文まま）。玄関周辺に掲示するとともにホームページにも活躍がアップされています。

3年Aくん

私は、今回の実習は本部町にある介護施設の現場のあづま家さんで2週間実習しました。そこでは利用者さんの移動やレクの参加、リハビリの介助、食事配膳、清掃など様々な仕事体験しました。

楽しかった仕事は、レクの支援です。円に座ってバレーボールを100回数えながら投げて遊びました。

難しかった仕事は、リハビリで使うメドマー（マッサージ機）のファスナーが壊れていたののでしめにくかったことです。担当者さんに教わって慣れてきて出来るようになりました。

大変だった仕事は、昼食の片付けです。利用者さんの人数が多いときは、一人で食器を洗うのが難しかったので、担当者さんと洗う人流す人で相談して分担しました。

次の実習もあづま家さんで実習したいです。将来、介護士になりたいので介護の仕事に選ばれるように頑張りたいです。

「感謝のお手紙」

あづま家さんへ2週間お世話になりました。最初は、きんちょうして担当者さんとも、利用者さんともコミュニケーションが出来なかったけど、だんだん話すことが出来ました。良い経験、良いであいが出来て良かったです。ここの仕事が私に合っていました。わたくしのことたくさんたくさんほめてくれてうれしかったです。バレーボール楽しかったです。最終日親にも褒められて嬉しかったです。2週間本当に本当にあつという間でしたし、1日もあつという間でしたし、最終日は、すごいすごい楽しかったです。楽しすぎて終わりがたくなかったです。2週間本当にありがとうございました。

3年Bくん

私は恩納村役場、博物館、情報センターで前期実習を行いました。仕事内容は、昆虫標本づくり、ブッカー作業なども行いました。昆虫標本づくりは、自分が小さいころは、昆虫に興味があっても昆虫に関わる仕事をやりたいなあと思っていたのでそれができてうれしかったです。

難しかった仕事は、ブッカー作業です。本にフィルムをはる作業で空気が入らないようにしてはるのが難しかったです。

今回の実習でいろんな経験をさせてもらってできることが増えてきたとかんじました。その経験を活かして学校生活の中でも取り入れていき、自分の進路につなげられるようにしたいです。